

# 平成25年度 土浦市の 予算

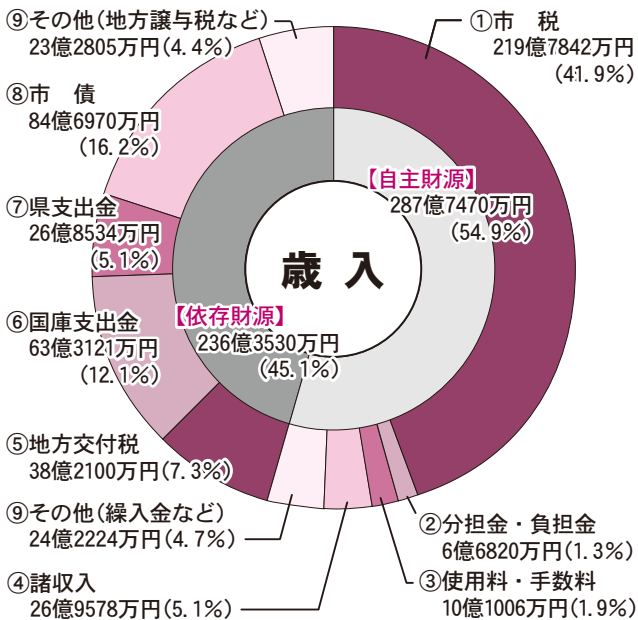
一般会計…524億1000万円  
(対前年度比 7.2%増)  
特別会計…365億6700万円  
(対前年度比 3.9%増)  
全会計の合計…889億7700万円  
(対前年度比 5.8%増)

平成25年度は、景気の足踏み状態や地価の下落により、個人市民税や固定資産税などが伸びず、市税収入が前年度と比べ1億1504万円、0.5%の減となりました。引き続き滞納一掃アクションプランの実施により更なる収納率の向上を図ります。また、新庁舎整備事業や合併特例債を活用した事業など、本市の歴史に刻まれる大型事業を推進するとともに、防災・減災対策の強化や医療・福祉の充実、人材育成など、将来を展望した「都市づくり・人づくり」を推進していきます。

※予算書および予算の概要は市ホームページでもご覧になれます。

問 財政課(☎826-1111 内線2213)

## 歳入



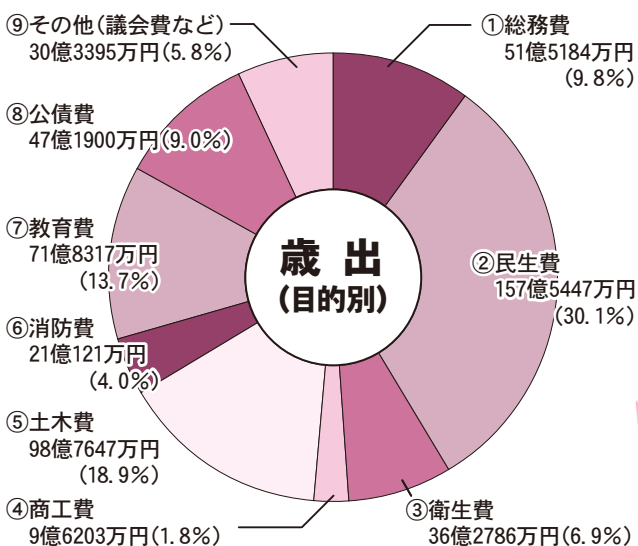
### ■歳入の種類

<b>①市税</b> 市民税や固定資産税、軽自動車税など市民の皆さんからの税金	<b>②分担金・負担金</b> 特定の事業による受益者からのお金(保育料など)	<b>③使用料・手数料</b> 市の施設などの使用料金や住民票などの手数料
<b>④諸収入</b> 延滞金など収入のどの区分にも属さないお金	<b>⑤地方交付税</b> 標準的な行政サービスが受けられるように、国税の一部から交付されるお金	<b>⑥国庫支出金</b> 特定の事業の経費に充てるため、国が市に交付するお金
<b>⑦県支出金</b> 特定の事業の経費に充てるため、県が市に交付するお金	<b>⑧市債</b> 財源不足や多額の資金を要するときに金融機関などから借りるお金	<b>⑨その他</b> 基金からの繰入金や財産収入、国税のうち一部が市に譲与される地方譲与税など

### 自主財源と依存財源

市が自主的に収入できるお金を「自主財源」といい、この反対を「依存財源」といいます。自主財源の割合が多いほど安定した財政で、市の自由度が増すので、自主財源の確保が重要な課題です。

## 歳出(目的別)

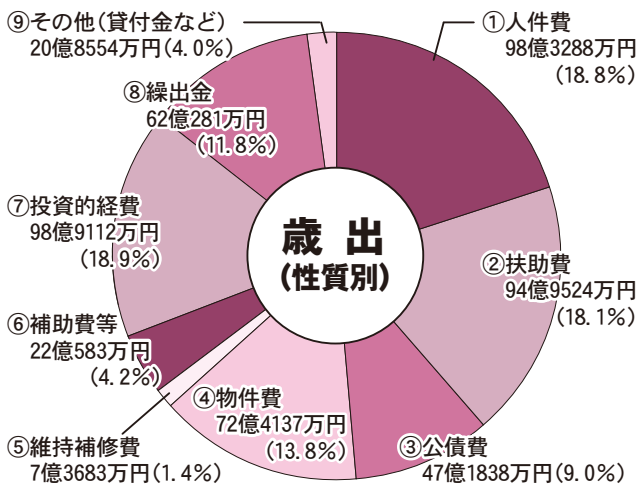


### ■目的別歳出の種類

<b>①総務費</b> 全般的な管理事務や徴税、選挙など	<b>②民生費</b> 高齢者・障害者の福祉や子育て支援など	<b>③衛生費</b> 保健衛生やごみ処理など
<b>④商工費</b> 商工業の振興や観光などの経費	<b>⑤土木費</b> 道路・公園などの整備や都市計画など	<b>⑥消防費</b> 消防団や消防施設整備など
<b>⑦教育費</b> 学校教育や文化・スポーツなど	<b>⑧公債費</b> 借入金の返済に要する経費	<b>⑨その他</b> 議会費や災害復旧費、農林水産業費など



# 歳出(性質別)



## ■性質別歳出の種類

①人件費 職員の給料や手当など	②扶助費 児童や高齢者などを援助する経費	③公債費 借入金の返済に要する経費
④物件費 備品などの購入経費や委託料、光熱水費など	⑤維持補修費 市の施設などの維持管理費	⑥補助費等 公益的な事業などに対する補助金や負担金
⑦投資的経費 道路や施設の建設経費や災害復旧費など	⑧繰出金 一般会計から特別会計に支出するお金	⑨その他 貸付金や出資金など


人件費、扶助費、公債費で全体の約半分を占めています。これらは義務的経費と呼ばれ、歳入の状況にかかわらず支出しなければならない経費で、この割合が小さいほど財政の弾力性があるとされています。

## 市民 1 人あたりに使われるお金

※平成25年 3 月 1 日現在の人口14万3126人で算出

平成25年度一般会計  
524億1000万円  
**1人あたり予算  
36万6181円**

MEMO  
平成25年度市債残高見込  
879億4997万円  
**1人あたり市債  
61万4493円**

福祉の充実 (民生費)  <b>11万74円</b>	まちづくりの推進 (土木費)  <b>6万9005円</b>	教育の充実 (教育費)  <b>5万188円</b>	全般的な管理 (総務費)  <b>3万5995円</b>
市債の返済 (公債費)  <b>3万2971円</b>	保健の充実や 快適なくらしづくり (衛生費)  <b>2万5347円</b>	消防活動費 (消防費)  <b>1万4681円</b>	その他商工業や 農業の振興など (商工・農林水産費など)  <b>2万7920円</b>

## 一般会計予算を家計に例えると...

※1年間の生活費を525万円、市の予算1億円=約1万円に換算

収入	市税、地方交付税など	281億2747万円
	国・県支出金	90億1655万円
	負担金、使用料	16億7826万円
	市債	84億6970万円
	繰入金	23億1149万円
	その他	28億0653万円
	<b>合計</b>	<b>524億1000万円</b>

支出	人件費	98億3288万円
	扶助費	94億9524万円
	公債費	47億1838万円
	物件費	72億4137万円
	維持補修費	7億3683万円
	補助費等	22億583万円
	投資的経費	98億9112万円
	繰出金	62億281万円
	その他	20億8554万円
	<b>合計</b>	<b>524億1000万円</b>

給料、手当	282万円 (▲1万円)
親からの仕送り	90万円 (4万円)
パート収入	17万円 (-)
ローンの借り入れ	85万円 (11万円)
貯金の取り崩し	23万円 (21万円)
その他	28万円 (-)
<b>合計</b>	<b>525万円 (35万円)</b>

食料費	98万円 (▲1万円)
保健医療費	95万円 (4万円)
ローンの返済	47万円 (▲3万円)
被服費、光熱水費など	73万円 (2万円)
自宅や設備の修繕	8万円 (1万円)
町内会費など	22万円 (-)
自宅の増改築など	99万円 (29万円)
子どもへの仕送り	62万円 (3万円)
その他	21万円 (-)
<b>合計</b>	<b>525万円 (35万円)</b>

※市の予算と家計の単純比較は困難ですので、あくまで目安としてください。

生活保護費の増加など

土浦小学校改築費の増加など